

第九十五回国 参議院 文教委員会 會議録 第八号

昭和五十六年十一月二十六日(木曜日)

午後二時八分開会

出席者は左のとおり。

委員長 片山 正英君  
理事 大島 友治君  
世耕 政隆君  
小野 明君  
佐藤 昭夫君

委員 山東 昭子君  
田沢 智治君  
仲川 幸男君  
松浦 功君  
藤田 進君  
宮之原貞光君  
本岡 昭次君  
柏原 ヤス君  
高木健太郎君  
小西 博行君

國務大臣 文部 大臣 田中 龍夫君

政府委員 文部大臣官房長 鈴木 勲君  
文部省体育局長 高石 邦男君

事務局側 常任委員会専門員 瀧 嘉衛君

参考人 日本学校給食会 常務理事 月本 通彦君

本日の会議に付した案件

○参考人の出席要求に関する件

○日本学校健康会法案(第九十三回国会内閣提出、

第九十四回国会衆議院送付)(継続案件)

○学校災害の防止と学校災害補償法の制定に関する請願(第七号外二件)

○幼稚園の増設と教育内容改善等に関する請願(第二〇号外二件)

○私学助成の大幅増額等に関する請願(第三六号外三件)

○学校教育における教科内容に関する請願(第七三三号)

○大幅私学助成に関する請願(第一二四号外一三件)

○私学に対する公費助成の大幅増額等に関する請願(第一九六号)

○私学に対する公費助成の大幅増額と地方私学の振興に関する請願(第三四二号)

○私学の学費値上げ抑制等に関する請願(第五三三号)

○学校給食業務・清掃業務の直営化等に関する請願(第八二八号外二件)

○平城京・西市跡の保存に関する請願(第八七七号)

○私学の学費値上げ抑制・大幅私学助成等に関する請願(第八九四号外三件)

○私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願(第八九七号外二四件)

○私学の学費値上げ抑制、私学助成削減反対等に関する請願(第九七二号外三件)

○統一協会による合同結婚をさせないこと等のための措置に関する請願(第一〇六八号外二件)

○障害児学校教職員の定数・身分・権利・労働条件の改善に関する請願(第一三三三号外三件)

○教育の充実に関する請願(第一四七二号外一件)

○学術奨励研究員の拡大等に関する請願(第一四七三三号外三件)

七三三号外三件)

○学費値上げ・私学助成削減反対等に関する請願(第一六一四号)

○大学教員の定数増員等に関する請願(第一六一五号)

○私学の学費値上げ抑制、教育研究の発展に関する請願(第一九九一七号外一件)

○著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願(第一九九二七号外一七件)

○中学校の英語授業時数に関する請願(第二〇七一七号外一件)

○私立大学に対する国庫助成の削減反対等に関する請願(第二一九四号)

○学生寮の充実・発展に関する請願(第二二七九号)

○アイヌウタリに対する施策拡充に関する請願(第二四七五号)

○継続審査要求に関する件

○継続調査要求に関する件

○委員長(片山正英君) ただいまから文教委員会を開会いたします。

○参考人の出席要求に関する件についてお諮りいたします。

日本学校健康会法案の審査のため、本日、日本学校給食会常務理事月本通彦君を参考人として出席を求めることに御異議ございませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 次に、日本学校健康会法案を議題とし、質疑を行います。

質疑のある方は順次御発言願います。

が、いま一人の方はどうされたのですか、理由を明確に言ってくださいよ。

○委員長(片山正英君) 私から御説明をいたします。

御要求がありました参考人は月本参考人と浅野検査主幹でございましたが、浅野主幹は、現在学校給食食品特別検査——これは学校給食用食品に使用されている食品添加物の実態調査でございますが、それを行っていただくわけでございます。そして、このデータの解析を今週中に終わらせないと次の作業の保存料の検査がおくれば支障が生じ、ぜひとも今週中にこれを解明しなければならぬ、というこの緊急課題がいま課せられているわけでございます。したがって、その統括をいたしております月本常務にお願いをしたいと、こういうことでございます。

○宮之原貞光君 それは納得できませんね、私は。というのは、月本常務が添加物やいろんな化学的なもので答弁できればいいじゃないですか、私が質問を用意しておるのは、やはり添加物、それとそれに絡むところのいろんな問題点があるわけですから、そこをどうも実地調査を預かっておるところの皆さんから、責任者からお聞きしたいんですよ、これは。だから、何もきのうきょう私は要求しておるんじゃないですよ。二十日の日に委員部を通じて、お二人をぜひ二十六日質問があるのまで来ていただきたい、こういう要求を申し上げておるんです。一週間前にですよ。それを大事な給食会に絡むところの法案があるのに、御自分の仕事忙しいから出られぬというのは私は納得できませんね、いかに理事会であろうと。質問できぬじゃありませんか、そんなら。どうするんですか、その質問を。

○委員長(片山正英君) ちょっと速記をとめてください。

第六部 文教委員会會議録第八号 昭和五十六年十一月二十六日【参議院】

〔速記中止〕

○委員長(片山正英君) 速記を起してくだ

暫時休憩いたします。

午後二時十八分休憩

午後二時三十分開会

○委員長(片山正英君) ただいまから文教委員会を再開いたします。

これより請願の審査を行います。

第七号学校災害の防止と学校災害補償法の制定に関する請願外百十八件を議題といたします。

速記をとめてください。

〔速記中止〕

○委員長(片山正英君) 速記を起してくだ

第三十六号私学助成の大幅増額等に関する請願外五十三件は、議院の会議に付するを要するものにして内閣に送付するを要するものとし、第七号学校災害の防止と学校災害補償法の制定に関する請願外六十四件は保留と決定することに御異議ございませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

なお、審査報告書の作成につきましては、これを委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 継続審査要求に関する件についてお諮りいたします。

日本学校健康会法案、小野明君外一名発議に係る義務教育諸学校等の女子教育職員及び医療施設、社会福祉施設等の看護婦、保母等の育児休業に関する法律の一部を改正する法律案、粕谷照美

君外一名発議に係る義務教育諸学校等の女子教育職員及び医療施設、社会福祉施設等の看護婦、保母等の育児休業に関する法律の一部を改正する法律案、勝又武一君外一名発議に係る女子教育職員の出産に際しての補助教職員の確保に関する法律の一部を改正する法律案及び勝又武一君外一名発議に係る学校教育法及び教育職員免許法の一部を改正する法律案の五法案につきましては、閉会中なお審査を継続することとし、五法案の継続審査要求書を議長に提出したいと存じますが、御異議ございませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

なお、要求書の作成につきましては委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 継続調査要求に関する件についてお諮りいたします。

教育、文化及び学術に関する調査につきましては、閉会中なお調査を継続することとし、本件の継続調査要求書を議長に提出したいと存じますが、御異議ございませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

○委員長(片山正英君) 御異議ないと認め、さよう決定いたします。

〔参照〕

文教委員会付託請願中採択一覧表(五四件)

第三十六号、第七〇号、第八六号、第一三六二号

私学助成の大幅増額等に関する請願

第七三三号 学校教育における教科内容に関する請願

第一四四号、第一四六号、第一七六号、第二三三

号、第二五三三号、第二九四四号、第三三三三号、第四

二六号、第五七九号、第六〇六号、第七一六号、

第九二二号、第一三六一号、第一六四八号、大幅

私学助成に関する請願

第五三四号 私学の学費値上げ抑制等に関する請願

第八九四号、第一〇三七号、第一一一一号、第一

七四六号 私学の学費値上げ抑制、大幅私学助成

等に関する請願

第八九七号、第九二〇号、第九四七号、第九六九

号、第九七〇号、第九七二号、第一〇一三三三、第

一一一三三、第一一一四四号、第一二三三三、第一

二九二二号、第一四二二二、第一四二二八、第一四

八〇号、第一五〇五五、第一五二二八、第一五八

三三、第一五八四四、第一七一〇号、第一七八七

号、第一八五三三、第二二六九号、第二三五四号、

第二四〇一、第二四三三三 私学の学費値上げ

抑制、私学助成の拡大に関する請願

第一四七二二、第二四三三三 教育の充実に関する

請願

第一九九一、第一九九七号 私学の学費値上げ

抑制、教育研究の発展に関する請願

第二一九四号 私立大学に対する国庫助成の削減

反対等に関する請願

十一月二十四日本委員会に左の案件が付託され

た。

一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二

〇七一)

一、著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に

関する請願(第二一二二)(第二一二三)

第二〇七二)

第二〇七二)

第二〇七二)

第二〇七二)

(第二一二三)

一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二

一三四)(第二一二三三)(第二一二三六)

一、私立大学に対する国庫助成の削減反対等に

関する請願(第二一九四)

一、障害児学校教職員の定数・身分・権利・労

働条件の改善に関する請願(第二二五六)

一、著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に

関する請願(第二二五七)(第二二五八)

(第二二五九)

一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二

二六〇)(第二二六一)

第二〇七一 昭和五十六年十一月十八日受理

中学校の英語授業時数に関する請願

請願者 広島県甲奴郡上下町矢野一、五一

八 藤山美知子外七百名

紹介議員 小西 博行君

一、文部省は、各都道府県教育委員会に対し、公

立中学校の英語の授業時数の上限を週三時間と

することを一律に強制することのないようにす

ること。

二、各都道府県教育委員会は、所管の地方教育委

員会及び各公立中学校に対して、各公立中学校

が教育課程を編成する際には、各校の自主性を

尊重する立場を明確にして、英語の授業時数の

上限を週三時間とすることを一律に強制した

り、一律に強制させるように指導したりしない

こと。

理由

国際化時代といわれている今日、世界に生きる

日本人の国民教育としての英語教育の重要性は改

めていうまでもない。ところが今年度から全国の

公立中学校では英語の授業時数が一律に、しかも

強制的に、週三時間に減らされた。これは時代の

流れに逆行するものである。外国語学習ではじつ

くりと時間をかけ、丁寧に繰り返すことが必要で

ある。現在でも落ちこぼれや勉強嫌いが問題とな

っているが、週三時間になり、この傾向がいつそ

う助長されている。教師にも生徒にも無理が生じ、学習効果は著しく低下している。週三時間では丁寧に教えられなくなり、その結果塾や家庭教師に頼る生徒の数が増えている。生徒の英語の学力の差は、授業の中だけでなく、家庭の経済状況によっても拡大されることになり、これでは国民教育としての英語教育が、一部の恵まれた家庭の生徒たちだけのものになってしまう。これは正に重大な社会問題である。以上の趣旨から文部省や教育委員会が公立中学校に英語週三時間を強制することなく、各中学校の自主性により英語を週四時間以上でも教えられる道が開かれるよう要望するものである。

第二三二号 昭和五十六年十一月十八日受理  
著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願  
請願者 東京都台東区浅草一ノ三ノ七  
宮田芳郎

紹介議員 高橋 圭三君

この請願の趣旨は、第一九二二号と同じである。

第二三三二号 昭和五十六年十一月十八日受理  
著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願  
請願者 山形県米沢市丸の内一ノ九二  
明石国雄

紹介議員 降矢 敬義君

この請願の趣旨は、第一九二二号と同じである。

第二三三三三号 昭和五十六年十一月十八日受理  
著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願  
請願者 富山市総曲輪三ノ三ノ一七 福田  
政之助

紹介議員 吉田 実君

この請願の趣旨は、第一九二二号と同じである。

第二三三四号 昭和五十六年十一月十八日受理

中学校の英語授業時数に関する請願  
請願者 千葉市土気町一、七〇八ノ二一  
河野巧外九百五十名

紹介議員 山東 昭子君

この請願の趣旨は、第二〇七二一と同一である。

第二三三五号 昭和五十六年十一月十八日受理  
中学校の英語授業時数に関する請願  
請願者 山形県酒田市光ヶ丘三ノ一ノ五五  
加藤好通外八百十八名

紹介議員 降矢 敬義君

この請願の趣旨は、第二〇七二一と同一である。

第二三三六号 昭和五十六年十一月十八日受理  
中学校の英語授業時数に関する請願  
請願者 富山県東砺波郡庄川町後八 池田  
喜作外六百六十二名

紹介議員 吉田 実君

この請願の趣旨は、第二〇七二一と同一である。

第二三三九四号 昭和五十六年十一月十九日受理  
私立大学に対する国庫助成の削減反対等に関する請願  
請願者 大阪府堺市西野二三七ノ一 小川  
登外九百十九名

紹介議員 片山 甚市君

今日の私学の危機と諸困難を打開し、国民の期待にこたえる私立大学のいっそうの発展を図るために、当面の緊急切実な課題である、次の事項を速やかに実現されたい。

一、私立大学に対する国庫助成の削減を行わず、そのいっそうの増額を図ること。

二、私立学校振興助成法成立時の国会の附帯決議に基づき、私学の経常費の二分の一補助を速やかに実施すること。

三、助成金の配分にあたっては、特に適正かつ民主的にすること。

四、私学に学ぶ学生に対する奨学金の大幅な拡充等によつて父母負担の軽減を図ること。

五、私学の施設・設備費の補助及び長期・低利の融資を行うこと。

理由

現在、行政改革の一環として私立大学に対する国庫助成の見直しが進められ、第二次臨時行政調査会も「前年度と同額以下に抑制する」という答申を出している。このような事態は、私学財政の悪化をもたらし、その教育・研究条件にとつて極めて危機的な状況といえる。私立大学は、現在、大学生の八割の教育を担っており、いうまでもなく、公教育の重要な一環である。私学の教育・研究の諸条件の整備・拡充は、憲法・教育基本法にも示されているように、当然、国がその責任を負うべきものである。

第二三五六号 昭和五十六年十一月十九日受理  
障害児学校教職員の数・身分・権利・労働条件の改善に関する請願  
請願者 徳島市蔵本町二ノ三二 成田美生  
子外二百三名

紹介議員 山東 昭子君

この請願の趣旨は、第一三六三三と同一である。

第二三五七号 昭和五十六年十一月十九日受理  
著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願  
請願者 名古屋市中村区広小路西通二ノ二  
二 林広二郎

紹介議員 大木 浩君

この請願の趣旨は、第一九二二号と同じである。

第二三五八号 昭和五十六年十一月十九日受理  
著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願  
請願者 東京都台東区浅草一ノ三ノ六 松  
永浩一

紹介議員 山東 昭子君

この請願の趣旨は、第一九二二号と同じである。

第二三三九号 昭和五十六年十一月十九日受理  
著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願  
請願者 栃木県宇都宮市馬場通四ノ一ノ一  
一 加藤吉夫

紹介議員 森山 眞弓君

この請願の趣旨は、第一九二二号と同じである。

第二三三六〇号 昭和五十六年十一月十九日受理  
中学校の英語授業時数に関する請願  
請願者 東京都文京区本郷四ノ一五ノ一四  
ノ七〇二 山本孝人外八百五十名

紹介議員 田沢 智治君

この請願の趣旨は、第二〇七二一と同一である。

第二三三六一号 昭和五十六年十一月十九日受理  
中学校の英語授業時数に関する請願(二連)  
請願者 東京都小金井市本町一ノ二ノ九  
若林俊輔外六百五十名

紹介議員 内藤三郎君

この請願の趣旨は、第二〇七二一と同一である。

十一月二十五日本委員会に左の案件が付託された。

一、私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願(第二二六九号)

一、学生寮の充実・発展に関する請願(第二二七九号)

一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二二八五号)

一、著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願(第二二八六号)(第二三〇一号)

一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二三〇二号)

一、私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願(第二三五四号)

一、著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願(第二三六八号)

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>一、私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願(第二四〇一号)(第二四三二号)</p> <p>一、統一協会による合同結婚をさせないこと等のための措置に関する請願(第二四三二号)</p> <p>一、教育の充実に関する請願(第二四三三号)</p> <p>一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二四三四号)(第二四三五号)(第二四三六号)</p> <p>一、アイヌウタリに対する施策拡充に関する請願(第二四七五号)</p> <p>一、著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願(第二五二五号)(第二五二六号)(第二五二七号)(第二五二八号)</p> <p>一、中学校の英語授業時数に関する請願(第二五二九号)</p> | <p>員の入れる新寮を建設すること。また、不当な条件の押し付けをやめること。</p> <p>四、文教予算、私学助成を大幅に増額すること。また、現在進められている第五次定員削減を行わないこと。</p> <p>五、国立大学費の値上げをこれ以上行わないこと。</p> | <p>請願者 京都市中京区河原町通三条南入 田中義雄</p> <p>紹介議員 佐藤 昭夫君</p> <p>この請願の趣旨は、第一九二号と同じである。</p> <p>第二三〇一号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願</p> <p>請願者 神戸市中央区筒井町三ノ一二ノ八 小田通玄</p> <p>紹介議員 本岡 昭次君</p> <p>この請願の趣旨は、第一九二号と同じである。</p> <p>第二三〇二号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>中学校の英語授業時数に関する請願</p> <p>請願者 兵庫県三木市志染町東自由ヶ丘二ノ二〇五 藤田武彦外三千六百三十四名</p> <p>紹介議員 本岡 昭次君</p> <p>この請願の趣旨は、第二〇七一号と同じである。</p> <p>第二三五四号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願</p> <p>請願者 大阪府南区谷町七ノ二新谷町第二ビル内大阪私学助成をすすめる会 内 保田芳昭外千名</p> <p>紹介議員 田代富士男君</p> <p>この請願の趣旨は、第八九七号と同じである。</p> <p>第二三六八号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願</p> <p>請願者 鹿児島市東千石町一一ノ一三 羽田正一</p> <p>紹介議員 金丸 三郎君</p> <p>この請願の趣旨は、第一九二号と同じである。</p> <p>第二四〇一号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> | <p>理</p> <p>私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願</p> <p>請願者 大阪府堺市土師町一、四六二 中辻繁造外四十九名</p> <p>紹介議員 鶴岡 洋君</p> <p>この請願の趣旨は、第八九七号と同じである。</p> <p>第二四三二号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願</p> <p>請願者 大阪府池田市神田一ノ二三 中矢しげ外千九百九十九名</p> <p>紹介議員 峯山 昭範君</p> <p>この請願の趣旨は、第八九七号と同じである。</p> <p>第二四三三号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>統一協会による合同結婚をさせないこと等のための措置に関する請願(二通)</p> <p>請願者 福島県いわき市平谷川瀬三十九町四三 島田年行外四百八十四名</p> <p>紹介議員 神谷信之助君</p> <p>この請願の趣旨は、第一〇六八号と同じである。</p> <p>第二四三三三号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>教育の充実に関する請願</p> <p>請願者 青森市前田 大沢逸蔵外千六百二十六名</p> <p>紹介議員 山中 郁子君</p> <p>この請願の趣旨は、第一四七二号と同じである。</p> <p>第二四三四号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>中学校の英語授業時数に関する請願</p> <p>請願者 広島市南区楠那町五ノ三〇 豊いずみ外六百二十九名</p> | <p>第二二六九号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願</p> <p>請願者 大阪府平野区西脇一ノ四ノ三ノ九 一〇 柿川典道外九十九名</p> <p>紹介議員 鶴岡 洋君</p> <p>この請願の趣旨は、第八九七号と同じである。</p> <p>第二二七九号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>学生寮の充実・発展に関する請願</p> <p>請願者 東京都八王子市中野町二、六六五ノ一 山村博一外五千六百七十名</p> <p>紹介議員 佐藤 昭夫君</p> <p>寮のもつ全学生の厚生施設としての役割を發展させ、経済的にも国民の教育権を守る保障として寮が機能するために、次の事項の実現について努力されたい。</p> <p>一、各大学での実情や経緯を無視した負担区分の一律的押し付けをやめること。また、寮寄宿料のこれ以上の値上げをしないこと。</p> <p>二、寮食堂に従事する炊婦(夫)の削減・配置転換を行わないこと。また、現在寮生雇いの炊婦(夫)を公務員化すること。</p> <p>三、老朽寮を早急に改築するとともに、希望者全</p> | <p>電気・ガス料金をはじめとする公共料金値上げ、七年連続値上げされた国立大学初年度納入金などにより、学生生活は大きく圧迫され父母負担も限界に達している。このようななかにあつて、比較的安価に生活できる寮の厚生施設としての役割に広範な学生・国民の期待が高まっている。ところが文部省は、寮の厚生施設としての意義を否定し、寮食堂に働く炊婦(夫)を削減し、水光熱費の大幅な寮生負担を一律に押し付けてきている。また、いまだに危険建築物に指定されている老朽寮が文部省の調べでも四十七寮もあり、国立大学学生の約一割程度しか寮に入れないなど、物理的にも寮は貧困な状態におかれている。そもそも寮生を含む学内の構成員によつて決定されるべき寮にかかる経費について、文部省が一律的に規制をしているのは大学自治への介入であり、寮の厚生施設としての役割を破壊するものである。また、文部省自身が示した三割の学生を収容できる寮の整備という点から見ても、希望者全員の入れる新寮を早急に建設することは文部省の責任である。</p> | <p>第二二八五号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>中学校の英語授業時数に関する請願</p> <p>請願者 京都市右京区宇多野御池町二〇ノ二三 相馬紀子外八百九十名</p> <p>紹介議員 佐藤 昭夫君</p> <p>この請願の趣旨は、第二〇七一号と同じである。</p> <p>第二二八六号 昭和五十六年十一月二十日受理</p> <p>著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する請願</p> | <p>理</p> <p>私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願</p> <p>請願者 大阪府堺市土師町一、四六二 中辻繁造外四十九名</p> <p>紹介議員 鶴岡 洋君</p> <p>この請願の趣旨は、第八九七号と同じである。</p> <p>第二四三二号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>私学の学費値上げ抑制・私学助成の拡大に関する請願</p> <p>請願者 大阪府池田市神田一ノ二三 中矢しげ外千九百九十九名</p> <p>紹介議員 峯山 昭範君</p> <p>この請願の趣旨は、第八九七号と同じである。</p> <p>第二四三三号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>統一協会による合同結婚をさせないこと等のための措置に関する請願(二通)</p> <p>請願者 福島県いわき市平谷川瀬三十九町四三 島田年行外四百八十四名</p> <p>紹介議員 神谷信之助君</p> <p>この請願の趣旨は、第一〇六八号と同じである。</p> <p>第二四三三三号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>教育の充実に関する請願</p> <p>請願者 青森市前田 大沢逸蔵外千六百二十六名</p> <p>紹介議員 山中 郁子君</p> <p>この請願の趣旨は、第一四七二号と同じである。</p> <p>第二四三四号 昭和五十六年十一月二十一日受理</p> <p>理</p> <p>中学校の英語授業時数に関する請願</p> <p>請願者 広島市南区楠那町五ノ三〇 豊いずみ外六百二十九名</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

紹介議員 藤田 進君

この請願の趣旨は、第二〇七一号と同じである。

第二四三三號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

中学校の英語授業時数に関する請願

請願者 東京都葛飾区奥戸三ノ一ノ一八

田島淑行外八百八十四名

紹介議員 宮之原貞光君

この請願の趣旨は、第二〇七一号と同じである。

第二四三六號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

中学校の英語授業時数に関する請願

請願者 福岡県大野城市瓦田二二ノ九八

村上繁外九百九十九名

紹介議員 小野 明君

この請願の趣旨は、第二〇七一号と同じである。

第二四七五號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

アイヌウタリに対する施策拡充に関する請願

請願者 茨城県稲敷郡美浦村美駒二、五〇

〇ノAノ二九ノ一〇六 小川定蔵

紹介議員 小笠原貞子君

一、北海道旧土人保護法、その他のウタリ対策事業

業によつて北海道で実施されている対策事業

(住宅資金の貸付、就学資金給付、ウタリの教育

相相談員、生活指導員、実態調査員の配置等)

を拡充して、アイヌの会を各地に設立し、その

組織の活動の場と運営資金を援助すること。

一、郷里北海道を離れ、孤立するアイヌの人々の

集いの場として、また、アイヌ民族の伝統文化

を継承してゆくため、更には広く一般市民がアイ

ヌを正しく理解するために、アイヌの研修室

と民族資料の展示室を併せたアイヌ文化会館

(仮称)を首都圏に建設すること。

理由

今日、アイヌ民族の多くの人々は、その故郷北海

道の地を離れ、日本の各地に散つて生活してい

る。アイヌ同胞による七年前の調査をみると、首

都圏周辺のみで四百世帯、七百人が確認されてお

り、未確認を含めると、相当数に及んでいると思

われる。そして、確認された人々の多くが生活困

窮者であつた。明治三十二年に布告された北海道

旧土人保護法及びその他のウタリ対策事業に基づ

き北海道内に在住するアイヌはさまざまな面で救

済援助を受けることができる。しかし、アイヌの

同胞のなかには、今日の社会の変化に伴い就学、

就職のため、また、時には結婚のために北海道を

離れることを余儀なくされている者もあり、その

場合、まったくこれらの諸施策の対象外となつて

いる。こうした矛盾を解消すべきである。

第二五二五號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する

請願

請願者 栃木県宇都宮市池上町三ノ六 福

田正雄

紹介議員 大島 友治君

この請願の趣旨は、第一九九二号と同じである。

第二五二六號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する

請願

請願者 東京都新宿区新宿三ノ一七ノ七

佐々木實外一名

紹介議員 志村 愛子君

この請願の趣旨は、第一九九二号と同じである。

第二五二七號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する

請願

請願者 和歌山市元寺町一ノ八 岩橋玉枝

紹介議員 世耕 政隆君

この請願の趣旨は、第一九九二号と同じである。

第二五二八號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

著作権法第三十条改正、貸レコード阻止に関する

請願

請願者 青森県八戸市三日町一三 今健二

紹介議員 松尾 官平君

この請願の趣旨は、第一九九二号と同じである。

第二五二九號 昭和五十六年十一月二十一日受

理

中学校の英語授業時数に関する請願

請願者 栃木県鹿沼市日吉町六三ノ九 柴

田洋子外六百九十五名

紹介議員 大島 友治君

この請願の趣旨は、第二〇七一号と同じである。





昭和五十六年十二月三日印刷

昭和五十六年十二月四日発行

参議院事務局

印刷者 大蔵省印刷局